



# 清峰だより

平成28年12月22日(木)発行  
長崎県立清峰高等学校  
学校通信 第117号  
発行責任者 校長 井上 龍二

## 「所変われば品変わる」

教頭 松尾俊彦

### 「佐世保弁」

長崎県というのは陸地の面積はさほどではありませんが、離島もあり南北・東西に距離が離れている県です。使われている方言も多種多様で、例えば五島の方言と対馬の方言は全く違います。私は長崎生まれの長崎育ちですが、妻が佐世保の出身で、今年から佐々に引っ越したからか、少しずつ佐世保弁の要素が入ってきているようです。ある時「〇〇しよらす・・・」という物言いをしたところ、兄から佐世保弁になっているぞという指摘を受けました。なるほど、長崎の人間は「〇〇しよんなる・・・」という言葉遣いをするのが正しい(?)のです。佐世保はラス言葉で長崎はナル言葉なのです。例えば、来(こ)ラス【佐世保】↔来(き)ナル【長崎】のように微妙な違いがあります。

### 「リンガーハットにて」

大野のリンガーハットで夕食を済ませることにしました。辺りには数人のお客さんがいましたが、たまたまかもしかかもしれませんが、皆太麺の皿うどんを食べていました。佐世保の方は太麺皿うどんが好きなことは前々から知っていましたが、まさかここまでという感じでした。以前皿うどんの事で言い合いになったことがあります。佐世保出身の彼は太麺皿うどんこそ正統な皿うどんであると主張するのです。私は勿論異を唱え、細麺(ぱりぱりの麺・正しくは炒麺)こそ皿うどんの発祥であると力説したものでした。私の場合、チャンポンはお店で、皿うどんは出前を家で食べるという感覚があります。皿うどんには金蝶ウスターソースをかけて食べます。チャンポンは出前だとのびてしまうのであまり頼みません。大皿の皿うどん(基本的に細麺)を皆でつつき、食べきれなくて残ってしまいます。それを次の日の朝に炒め直して食べるのが何よりも大好きでした。

### 「ご円満に」

長崎には長崎の、佐世保には佐世保のやり方とか文化とかがあります。それぞれの場所・場所でいろんな文化が生まれ、私たちはそれをアイデンティティとしてもち、誇りを感じて生きています。だから、些細なことでもそれを馬鹿にされると腹が立つものです。それは食べ物や方言以外でも言えることだと思うんです。互いの嗜好や文化を認め合い尊重しあう事こそ円満な人間関係の第一歩ではないでしょうか。因みに私は太麺皿うどんも大好きです。だから、細麺皿うどんにソースをジャブっとかける私の食べ方も一度お試しください。

## ハンド部新人戦優勝

先日行われた、長崎県新人体育大会で優勝することができました。6月の高校総体、10月の地区新人戦に引き続き、3本目の優勝旗を清峰高校に持ち帰れたことを嬉しく思います。新チームの目標は全国大会ベスト8です。高すぎるかな?と思われるような目標を設定し、課題と向き合い、強くなるために必要なことを毎日探しています。先輩たちが作ってくれた土台の上に、もっと良いものを積み上げて、これからも頑張っていきます。

次の大会は、2月に鹿児島県で行われる九州高校選抜大会に出場します。ここで勝つことができれば、3月に兵庫県で開催される、全国高校選抜大会の切符を獲得できます。長崎県の代表として、清峰高校の代表として、精一杯戦ってきますので、応援よろしくをお願いします。



## 1年インターンシップ

12月6日(火)～9日(金)までの4日間、佐々町および佐世保市内の53事業所において、インターンシップを実施いたしました。学校とは異なる環境で、授業と違った貴重な体験をさせることができました。生徒達は、あいさつの重要性や「働くとはどういうことか」などを再確認することができました。



お忙しい時期にも関わらず、受入れていただきました事業所の皆様、本当にありがとうございました。

## 2年 修学旅行

12月6日(火)から9日(金)まで、3泊4日の日程で関東方面への修学旅行を実施しました。初日は上野公園で動物園、科学博物館、西洋美術館に分かれて見学を行い、その後「ルミネ THE よしもと」での公演を楽しみました。日頃テレビでよく目にするお笑いタレントの軽快なコントが間近で見られ、生徒達も大興奮でした。2日目は午前中にディズニーアカデミー、午後には班別に分かれ、職場や学校訪問を行いました。慣れない東京の街を地下鉄やJRを使いながらの自主研修で緊張したようですが、生徒たちにとっては自分の進路決定の参考になる、充実した研修となりました。3日目、東京スカイツリー研修のあと、ディズニーランドに向かいました。ディズニーランドでは、前日にディズニーアカデミーで学習したあいさつ・身だしなみやコミュニケーションの取り方などホスピタリティの精神を身をもって経験することができました。4日間の研修で体験したことは生徒たちのこれからの学校生活や社会生活に必ず役立つことと思います。今回の修学旅行の実施にご協力いただきました保護者の皆様並びに関係者の皆様に心から感謝いたします。



## 第3学年課題研究 学年発表会

12月13日(火) 5・6校時「総合的な学習の時間」に第3学年課題研究発表会が行われ、各テーマ領域の代表者9名が、パワーポイントを使って発表を行いました。

課題研究では、3年生一人ひとりが、社会で起こっている出来事に向き合い、自らの興味・関心や進路に関することについて、2年生後半から自ら問いを立て、テーマ設定を行います。その問いについて、予想される答えとして仮説を設定し、それを論証するために実習や実験、インタビュー、アンケート調査などのフィールドワークを行い、論を構築します。各領域ごとの発表会を経て選ばれた代表生徒の発表は、どれも大変レベルが高く、発表を聞く生徒たちにとっても学ぶことが多い学年発表会でした。発表会を参観した2年生にとっても、今後自分たちが行う課題研究のテーマ設定に向けて、参考になったと思います。

また、運営にあたっては、各クラス2名(計10名)の係生徒が、会場設営から司会進行などの役割を分担し、学年発表会を陰で支えました。

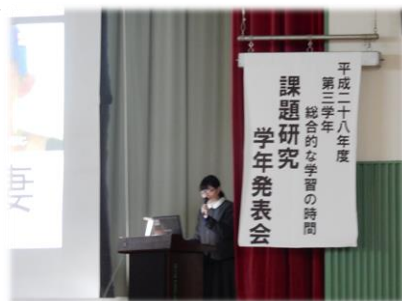
審査の結果、以下の4代表が2月の総合学科発表会の第3学年代表として発表します。

「動画サイトとテレビ番組～視聴者が求める映像とは～」 大川 玲皇(情報・IT・科学技術領域)

「メイクの必要性和その効果とは」 酒井 梨花(芸術・美容領域)

「絵本の設定における必然性」 吉永 由佳(国際問題・異文化理解・日本語・日本人領域)

「ハンドボール競技における1対1を高い確率で抜くために必要な能力とは」  
平野 美憂(環境(スポーツ含む)領域)



## 避難訓練

12月16日(金)に佐世保西消防署佐々出張所から講師の先生方をお招きして、防災避難訓練を実施しました。訓練では、冷静かつ迅速に避難できるように、集中して取り組みました。講評では、集団として安全に行動することの大切さや生徒の命を守る職員の連携や避難誘導の重要性など、多くのことをご指導いただきました。その後、水消火器による初期消火訓練を行いました。

これから空気が乾燥する季節になってきます。火災を起こさない注意が大切ですが、いつ起こるか分からない災害に対し、心の備えが重要であることを再認識できました。



## 佐々町生きがい教室 in 清峰

9月に始まった福祉選択生3年による「いきいき地域交流事業」では、これまでに近隣の5カ所の福祉施設を訪問してきました。今年度最後となる12月15日は、佐々町生きがい教室の20名の皆様を清峰高校にお招きしました。脳トレや、風船落としなど生徒たちで考えた様々な交流プログラムを実践しました。生徒、参加された皆さんともに笑顔が多く見られ、楽しく和気あいあいとした時間を過ごすことができました。

卒業後は全員が県内の福祉施設に就職が内定しています。これまでの授業や実践などの貴重な経験を通して感じたことや



学んだことを就職してからも生かしてほしいです。



## 天候を味方に、全カプレー！～第2回球技大会～

12月21日(水)、前日から心配されていた雨の影響もほとんど無く、第2回球技大会が開催されました。文化祭・合唱コンクール以来のクラス対抗行事ということで、どのクラスも一致団結し、優勝を目指して、競技はもちろん応援も精一杯頑張りました。今回の球技大会は3年生が参加できる最後の球技大会です。1・2年生にとって、先輩達との交流をより一層深める良い機会となりました。球技大会開催にあたり、11月下旬から生徒会役員と体育委員を中心に準備を進めてきました。当日は体育部活動生による準備や審判の協力を得て、無事に終了することができました。



女子バレー優勝 3-5B

### 男子ソフトボール

優勝 3-5  
準優勝 2-2  
3位 3-4

### 男子ミニサッカー

優勝 3-2  
準優勝 1-1  
3位 3-4

### 女子バスケットボール

優勝 2-1A  
準優勝 2-2A  
3位 1-4A

### 女子バレーボール

優勝 3-5B  
準優勝 1-2A  
3位 1-3A

総合優勝  
3年5組

## ～人権集会～



皆さん、12月10日がどのような日であるか、ご存じでしょうか？

今から68年前のこの日、国連総会において、世界における自由、正義及び平和の基礎である基本的人権を確保するため、全ての人民と全ての国とが達成すべき共通の基準として、「世界人権宣言」が採択されました。そのことを記念して、12月10日を「世界人権デー」、そして、わが国では12月4日から10日までを「人権週間」と定め、さまざまな人権問題の啓発や人権尊重の精神の高揚と普及をはかるための諸活動が行われてきました。

こうした状況をふまえ、本校では生徒がさまざまな人権問題についての認識を深めるとともに、みずからの人権意識を高め、他者との共生の重要性に気づく契機とすることをねらいとして、HR委員及び生徒会役員の生徒による「人権学習委員会」を立ち上げ、12月最後の授業日(本年度は12月22日)に「人権集会」を企画・実施しています。

人権教育講演会(本年度はNPO法人 長崎人権研究所 副理事長 石村榮一氏を招いての同和問題に関する講演会)や「清峰人権宣言」の朗読と採択、全校生徒から集めた「人権メッセージ」の優秀作品を収録した作品集の朗読など、生徒による「手作り」の人権集会です。生徒たちがこれを機に21世紀を「人権の世紀」にするためにどうすべきかを考えてくれれば幸いです

## 1月の行事予定

- 2日(月) 3年学習会 ～7日
- 4日(水) 3年対外模試 ～5日
- 9日(月) 成人の日
- 10日(火) 後期授業再開・課題テスト
- 11日(水) 第Ⅲ期補習開始
- 12日(木) 校内ロードレース事前健康診断
- 13日(金) 漢字検定・3年考査時間割発表
- 14日(土) 大学入試センター試験～15日
- 20日(金) 英語検定  
3年第4回考査 ～26日
- 21日(土) 1,2年対外実力 ～22日  
2年公務員模試
- 22日(日) 小論文模試・全商簿記検定
- 24日(火) 1年産社学年発表会
- 27日(金) 校内ロードレース大会
- 29日(日) 全商情報処理検定
- 31日(火) 2年総学学年発表会



## 各種表彰

- 第12回IPA「ひろげよう情報モラル・セキュリティコンクール」  
長崎県情報産業協会 会長賞  
1-4 金井田 恵美 さん
- 税に関する高校生の作文  
平戸税務署長賞  
1-3 大岩 可奈 さん

## 1月10日(火)の日程

- 1校時 全校集会
- 2校時 学年集会  
【1・2年】 【3年】
- 3校時 課題テスト(国) ④の授業  
昼休み
- 4校時 課題テスト(英) ⑤の授業
- 5校時 課題テスト(数) ⑥の授業
- 14:40～ 掃除
- 14:55～ SHR